



胎内市立築地中学校
 令和5年6月28日
 NO. 3
 文責：校長 久保 俊幸
 学校だより作成委員会

下越地区大会の経験を生かして

6月9日、23日、24日と下越地区大会が開催されました。この大会は、3年生にとってこれまでの練習の成果を試す最後の舞台の始まりです。激励会で校長は「その一瞬のために」という自身が部活動顧問をしていた時の部活動だよりのタイトルについて話をしました。「これまで頑張ってきた全ては、この大会の緊張する逃げ出したくなるような場面で力を発揮するためにある。皆さんにとってのその一瞬は必ず来る。その時にどんなパフォーマンスを発揮できるか、これまでの自分の頑張りを信じ、自信をもって頑張ってきてほしい」と激励しました。もてる力を発揮できた生徒、残念ながら思い通りに行かなかった生徒それぞれであったとは思いますが、これまで部活動で培ったこと、この大会で経験したことを次のステップで生かすことが大切と考えます。結果だけにとらわれず、これまでの過程を振り返ることを通して、また一歩成長してほしいと願っています。

これっていじめ？思いやりとは？～6月の全校朝会講話から～

6月は「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。今月の全校朝会では「これっていじめ？」と題して、事例をもとに「いじめ防止対策推進法」という法律の目的と「思いやり」とは何かについて話をしました。その一部を紹介します。

- ・いじめは法律(社会で守るべきルール)で定められています。背景に関係なく、いじめをされた側が嫌な気持ちになったかどうかで、いじめかどうかを判断するのです。
- ・この法律の最大の目的は「いじめた生徒を罰するのではなく、いじめられた生徒を守ること」です。では、なぜこのような法律にしたのでしょうか。
- ・先月の全校朝会「心のコップ」の話にあった「最後の一滴」になるかも知れません。ですから、どんな些細なことでも、いじめと認知して、いじめられた生徒に寄り添うのです。



相手の気持ちを考えない身勝手な言動をする人にはどう接したら良いの？

- ・今の時点であなたは被害者です。陰口を言ったり、仕返しをしたりしてあなたが加害者にならないことが大切です。近くの大人(先生など)を頼りましょう。でもいつか、トラブルにせず自分の力で解決できるようになることも大切です。
- ・身勝手な言動をする人は、自覚が無いことがほとんどです。身勝手な言動は個性とは言いません。学校は集団で生きるために必要な力を育む場所です。では、何を心がけたら良いのでしょうか。
- ・「自分がされたらどうか？」「自分の言動は最後の一滴になっていないか？」「どうしたら、周りの人が喜んだり、助かったと思ってもらえたりするか？」を考えることです。これを「思いやり」と言います。
- ・学校は思いやりの心を育む場所です。これらを意識してこれからも生活してほしいと思います。

コミュニティ・スクールの活動が始まりました

今年度も3つの重点活動「保小中連携あいさつ運動」、「築地小中合同クリーン大作戦」、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を核とした活動を進めていきます。築地小・中学校と保護者、地域が連携・協働して、「ふるさとを愛し、仲間と協力してたくましく自分の道を切り拓いていく子ども」を目指していきます。

重点活動① 保小中連携あいさつ運動

6月14日（水）～16日（金）の朝、生徒会執行部と各学年委員が築地小学校児童玄関に行き、あいさつ運動を行いました。3学年委員会が、大きなポスターを作って、それを持ちながら、活動に臨みました。小学校の児童と中学校の生徒、地域の方が一緒になって、とても良い雰囲気であいさつ運動を行うことができました。



重点活動② 築地小中合同クリーン大作戦 in 村松浜

6月21日（水）に、海開き（7月14日）を前にした村松浜海岸の清掃を行いました。晴天に恵まれ、小学生・中学生で班を作り、合同で清掃活動を行いました。たくさんの保護者や地域の皆様にもご参加いただき、50分ほどで浜辺をきれいにすることができました。

今回は、事前に村松浜の漁業者の方より、「海岸にゴミが打ち上がる理由」、「小中学生だけでなく、2月から多くの方々が海岸清掃を行ってくれていること」、「海岸浸食が近年激しいこと」などをリーダーとなる3年生にお話をいただきました。リーダーは、村松浜を大切にしたいという思いをもって、海岸清掃に臨みました。

参加した地域の皆様から、「小学生を見守りながら活動している様子に思いやりのある上級生が多く嬉しく思いました。」、「今年は例年になくゴミが多くありましたが、みんなの協力で、とてもきれいな海岸になりました。皆様お疲れさまでした。」というようなあたたかいご感想をいただきました。中学生の優しさや、ふるさとを大切にしている心が伝わってくるよい活動になりました。参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。



下越地区大会に向け、激励会が行われました。

下越地区大会に向け、6月7日（水）に激励会が行われました。それぞれの部長が決意を發表し、部長代表が堂々と選手宣誓を行いました。その後、全校生徒で、応援を行い、大会に向け、選手たちに精一杯がんばってほしいという思いを届けることができました。



下越地区大会結果

6月9日（金）、23日（金）、24日（土）に下越地区大会が行われました。

○女子ソフトテニス部

団体戦：対五泉中 0 - 3 [惜敗]

個人戦：3ペア（二市北蒲ベスト16）

[惜敗]

○卓球部

男子団体戦：対新発田第一中 3 - 0 [勝利]

対村上中等 0 - 3 [惜敗]

リーグ2位決勝リーグ進めず

女子団体戦：対本丸中 0 - 3 [惜敗]

対荒川中 3 - 1 [勝利]

リーグ2位決勝リーグ進めず

男子個人戦：4人 2回戦進出 [惜敗]

女子個人戦：1人 2回戦進出 [惜敗]

○男子バスケットボール部

1回戦 対荒川中 77 - 40 [勝利]

2回戦 対五泉北中 28 - 77 [惜敗]

○男子サッカー部【村松桜・五泉・築地合同】

1回戦 対村上東中 0 - 5 [惜敗]

2回戦 対村上合同 0 - 4 [惜敗]

リーグ5位決勝リーグ進めず



令和5年度 7月行事予定(授業日数15日)

生活目標		○1学期の成長を振り返り、2学期へ向けての準備をしよう。 ○体育祭に向けて、全校の力を結集し、助け合いながら取り組もう。															
日	曜	朝会	時 程					給食	部活	下校	学校行事等						
1	土																
2	日																
3	月		11	12	13	14	15	16	○	○	18:15	基本テスト(社、国、理) 1学期振り返り フッ化物洗口 諸校費振替日					
4	火		21	22	23	24	25	26	○	○	18:15	2年職場体験学習① 高校説明会(5, 6限)					
5	水	1年朝会	31	32	33	34	35		○	×	15:20	2年職場体験学習② 1年着付け教室(3, 4限) 3年ニイガタジョブワールド体験学習(午後) ALT 巡回司書					
6	木	3年朝会	41	42	43	44	45	46	○	○	18:15	2年職場体験学習③					
7	金		51	52	53	54	55	56	○	○	18:15	2年職場体験学習④ 基本テスト(再)					
8	土																
9	日																
10	月		11	12	13	14	16		○	×	15:20	夏休みの生活づくり(5限) 基本テスト(理、数、社)					
11	火	生徒朝会	23	24	25	26			○	○	15:30	保護者懇談会① 体育祭軍団抽選(生徒朝会) フッ化物洗口					
12	水	1年朝会	32	33	34	35			○	○	15:30	保護者懇談会② ALT 巡回司書					
13	木	全校朝会	43	44	45	46			○	○	15:30	保護者懇談会③					
14	金	2年朝会	53	54	55	56			○	○	15:30	保護者懇談会④ 基本テスト(再)					
15	土																
16	日																
17	月											海の日					
18	火		21	22	23	24	25	26	○	○	18:15	体育祭結団式(放課後) フッ化物洗口					
19	水	1年朝会	31	32	33	34	35		○	×	15:20	訪問給食 ALT 巡回司書					
20	木	3年朝会	41	42	43	44	45		○	○	17:15						
21	金	2年朝会	51	52	53	54	55		○	○	17:15						
22	土																
23	日																
24	月		11	15	行	16			○	×	13:30	終業式					
25	火											夏季休業(-8/28) 1学年PTA(食堂)					
26	水											胎内市わたしの主張大会 巡回司書					
27	木																
28	金																
29	土																
30	日																
31	月																

家庭科ボランティアの方にお手伝いしていただきました

1年生の家庭科の授業では、「ブックカバー」を製作しました。手縫いをしたり、スナップボタンをつけたりする作業はとても難しいです。そこで、地域コーディネーターをお願いをしたところ各時間に2～3名ずつのボランティアの方に来ていただけました。子どもたちは、困ったら、先生だけではなく、ボランティアの方にも聞けるので安心して活動に取り組むことができました。ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

